

平成23年4月4日

在学生・ご父母のみなさまへ

北里大学長

柴 忠 義

福島原子力発電所事故により、ご家族が避難を余儀なくされている学生の奨学金給付・学費免除・学費貸与制度について

このたびの福島原子力発電所事故により、ご家族が避難を余儀なくされている方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く本来の生活に戻れますようお祈りいたします。

本学では、福島原子力発電所の事故を原因としたご家族の避難による家計急変のため学費の支弁に支障をきたした方が、学業を円滑に継続できるよう、奨学金給付、平成23年度学費の全額または一部免除あるいは貸与する制度を発足しました。この制度を利用できる方は、それぞれに条件が定められていますので、詳しくは「募集要項」でご確認ください。

勉学に熱意を抱く学生諸君が、この制度を利用され、学業に専念することができれば幸いです。

また、就学上、生活上のご心配な点、あるいは大学への要望等がございましたら、所属する学部等事務室にご相談ください。

以 上

福島原子力発電所事故により、ご家族が避難を余儀なくされている  
学生の奨学金給付者・学費免除者・学費貸与者〔募集要項〕

北里大学では、福島原子力発電所の事故を原因としたご家族の避難による家計急変のため、生活費及び学費の支弁が困難、又は支障をきたした方が、学業を円滑に継続できるよう、経済的支援をいたします。

希望者は本要項に従い所属する学部等事務室にお申し込みください。

## 1. 対象

次の(1)又は(2)の方で、(3)又は(4)に該当する方

### (1) 在学生

平成23年4月1日現在、北里大学、北里大学大学院、北里大学保健衛生専門学院及び北里大学看護専門学校の正規課程に在籍する学生

### (2) 入学予定者

平成23年度北里大学、北里大学大学院、北里大学保健衛生専門学院及び北里大学看護専門学校の入学試験に合格し、所定の入学手続を行った者又は入学手続を行おうとする者

### (3) 在学生、入学予定者の帰省先が、原則として福島原子力発電所から半径20km圏内の避難指示地域※である方

### (4) 保証人（ご父母又は主たる学費の負担者）が、自主的な避難等のために通常のお生活をおくれない方

※：避難指示地域（福島原子力発電所から半径20km圏内）については今後、原子力安全・保安院など関係省庁の通達により、見直しをすることがあります。

## 2. 経済的支援内容

- 1) 災害見舞金の支給
- 2) 奨学金の給付
- 3) 学費の免除
- 4) 学費の貸与

### 3. 学生への経済的支援内容と手続きについて

#### 1) 災害見舞金の支給

[対象条件]

在学生，入学予定者のうち次のいずれかに該当する者

- 在学生，入学予定者の帰省先が，原則として福島原子力発電所から半径20km圏内の避難指示地域※である方
- 保証人（ご父母又は主たる学費の負担者）が，自主的な避難等のために通常の生活をおくれない方

[支給額]

一律10万円

[提出書類]

提出書類	摘要	提出時期
状況報告書	全員	申請時

## 2) 奨学金給付

### [対象条件]

次のいずれかに該当する者

- 避難により保証人の収入が途絶え、保証人からの生活費等の支弁が極めて困難であると認められるもの。

### [支給額]

月額10万円（平成23年4月から平成23年9月までの6ヶ月間）総額60万円

### [募集期間]

平成23年4月1日（金）～6月30日（木）

### [提出書類]

提出書類	摘要	提出時期
1. 奨学金給付申請書	全 員	申請時
2. 事業所、勤務先等の罹災証明書（保証人の収入途絶状態を証明する書類）	全 員	申請時
3. 状況報告書	※	申請時
4. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\*申請時の書類で提出期限に間に合わないものは後日提出しても差し支えありません。

3) 学費免除 [募集期間] 平成23年4月1日(金)～6月30日(木)

[種類]	[支給額]	[対象条件]
A種	平成23年度学費(入学金を含む。)の全額免除	避難により保証人の収入が途絶え、平成23年4月以降引き続き6ヶ月以上その状態が続くと予測されるため、平成23年度学費の支弁が極めて困難であると認められるもの
B種	平成23年度学費(入学金を含む。)の前期納入額	次の①と②のいずれかに該当する者 ①避難により保証人の収入が途絶え、平成23年4月以降引き続き3ヶ月以上6ヶ月未満その状態が続くと予測されるため、学費の支弁が極めて困難であると認められるもの。 ②転居先の確保等のために多額の臨時費用を要し、学費の支弁が極めて困難であると認められるもの。

[提出書類]

提出書類	摘要	提出時期
1. 学費免除申請書	全 員	申請時
2. 平成22年分確定申告書 又は源泉徴収票の写し	全 員	申請時
3. 事業所、勤務先等の罹災証明書 (保証人の収入途絶状態を証明する書類)	全 員	申請時
4. 状況報告書	※	申請時
5. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\*申請時の書類で提出期限の間に合わないものは後日提出しても差し支えありません。

4) 学費貸与 [募集期間] 平成23年4月1日(金)～6月30日(木)

[種類]	[支給額]	[対象条件]
1種	月額5万円、 年間60万円以内	次の①と②に該当する者 ①保証人の収入は確保されていること ②転居先の確保等のために臨時費用を要し、学費の支弁に支障をきたすと認められるもの
2種	平成23年度学費 の1/2相当額	
3種	平成23年度学費相当額	

※貸付金は無利息。

※その他、北里大学貸与奨学金の貸与基準に準ずる。

[提出書類]

提出書類	摘要	提出時期
1. 学費貸与申請書	全 員	申請時
2. 平成22年分確定申告書 又は源泉徴収票の写し	全 員	申請時
3. 状況報告書	※	申請時
4. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\*申請時の書類で提出期限の間に合わないものは後日提出しても差し支えありません。

#### 4. 奨学金給付者、学費免除者、学費貸与者の選考、決定

- (1) 奨学金給付者、学費免除者、学費貸与者の選考は被災学生等奨学生審査委員会（以下「委員会」という）で行い、学内手続きを経て決定します。
- (2) 奨学金給付、学費免除、学費貸与の選考結果については、学部等事務室から連絡します。

#### 5. 応募者の留意事項

##### (1) 学費免除の適用種類の変更等

- ①学費免除者とその後の状況変化により、当初決定した学費免除の種類に適合しなくなったときは、適用を取り消します。
- ②上記により適用の取り消しの場合、学費免除者は差額または全額を1年以内に北里研究所（または指定金融機関）に納付しなければなりません。

##### (2) 学費免除の取り消し

学費免除者が次のいずれかに該当したときは、学費免除の決定を取り消し、免除額の即時一括納付を命ずることがあります。

- ①学業を著しくおろそかにしていると認められるとき
- ②学則の規定により、除籍、譴責、謹慎、退学の処分を受けたとき、またはこれに相当すると認められるとき
- ③提出書類に虚偽の記載をしたとき
- ④その他委員会が学費免除者として不適格と認めたとき

##### (3) 学費貸与の取り消し

学費貸与者が次のいずれかに該当したときは、学費貸与の決定を取り消し、貸与額の一括返還を命ずることがあります。

- ①学業を著しくおろそかにしていると認められるとき
- ②学則の規定により、除籍、譴責、謹慎、退学の処分を受けたとき、またはこれに相当すると認められるとき
- ③退学したとき、または成業の見込みがないとき
- ④提出書類に虚偽の記載をしたとき
- ⑤本人から貸与辞退の申し出があったとき
- ⑥その他委員会が学費貸与者として不適格と認めたとき

##### (4) 貸与学費の返還等

- ①学費貸与者は所定の借用証書を提出しなければなりません。
- ②学費貸与者は、貸与された学費の全額を、月賦または年賦により、卒業した翌年の4月から起算して10年以内に返還しなければなりません。一括返還も可能です。

以上

福島原子力発電所事故により、避難を余儀なくされているご家族の状況報告書

			No.	
学 生	フリカナ 氏名		性別	男・女
	所属	学部・研究科・学院		学科・専攻・課程
	学籍番号	—		
	現住所	〒 —	電話	( )
保 証 人	フリカナ 氏名		続柄	
	現住所	〒 —	電話	( )
	避難前の 住所	〒 —	電話	( )

上記のとおりご報告いたします。

平成 年 月 日

担当者役職名 氏名  
第 学年 クラス主任 \_\_\_\_\_ 印



〈見舞金支給 提出書類〉

チェック欄	提出書類	備考
	状況報告書(所定用紙)	

決裁欄	学長							

事務室	学部長	学科長	事務長				受付印

理事長

平成 年 月 日 審査委員会承認  
 平成 年 月 日 学長承認  
 平成 年 月 日 理事長決裁

事務使用欄

**福島原子力発電所事故により、ご家族が避難を余儀なくされている学生  
奨学金給付申請書**

北里研究所理事長 殿

福島原子力発電所事故を原因とした避難による家計急変のため奨学金の給付を受けたいので申請いたします。

学 生	フリガナ 氏 名		性別	男 ・ 女	
	所 属	学部・研究科・学院	学科・専攻・課程		
	学籍番号	—			
	現住所	〒 —	電話	(      )	
保 証 人	フリガナ 氏 名		続柄		
	現住所	〒 —	電話	(      )	
	避難前 の住所	〒 —	電話	(      )	

この申請書は奨学金給付の審査に必要ですので、できるだけ詳しく記入してください。  
なお、この書類は目的以外には使用しません。

収 入 の 状 況	○保証人の主な収入はどの区分ですか？ 事業所得 給与所得 不動産所得 利子所得 配当所得 その他 (                      )
	○平成21年分と平成22年分の概算収入はどのくらいですか？ 平成21年分                      万円                      平成22年分                      万円
	○収入の途絶状態の期間 平成      年      月から平成      年      月まで                      カ月間
	○収入の途絶理由ならびに今後の収入の見通し、家計の状況などを記入してください。
	_____
	_____

奨学金給付

その 他 の 事 項	○就学上、生活上の問題、あるいは大学への要望があれば記入してください。

平成 年 月 日

本人 印

保証人 印

決 裁 欄	学 長							

事 務 室	学部長	学科長	事務長			

受付印

理事長

平成 年 月 日 審査委員会承認  
 平成 年 月 日 学長承認  
 平成 年 月 日 理事長決裁

事務使用欄

〈奨学金給付 提出書類〉

チェック欄	提出書類	摘要	提出時期
	1. 奨学金給付申請書	全 員	申請時
	2. 事業所、勤務先等の罹災証明書 (保証人の収入途絶状態を証明 する書類)	全 員	申請時
	3. 状況報告書	※	申請時
	4. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\* 申請時の書類で提出期限に間に合わないものは後日提出しても差し支え  
ありません。

**福島原子力発電所事故により、ご家族が避難を余儀なくされている学生  
学費免除申請書**

北里研究所理事長 殿

福島原子力発電所事故を原因とした避難による家計急変のため学費免除（A種・B種）を受けたいので申請いたします。

学 生	フリガナ 氏名		性別	男・女
	所属	学部・研究科・学院	学科・専攻・課程	
	学籍番号	—		
	現住所	〒 —	電話	( )
保 証 人	フリガナ 氏名		続柄	
	現住所	〒 —	電話	( )
	避難前 の住所	〒 —	電話	( )

この申請書は学費免除の審査に必要ですので、できるだけ詳しく記入してください。  
なお、この書類は目的以外には使用しません。

収 入 の 状 況	○保証人の主な収入はどの区分ですか？ 事業所得 給与所得 不動産所得 利子所得 配当所得 その他 ( )
	○平成21年分と平成22年分の概算収入はどのくらいですか？ 平成21年分                      万円                      平成22年分                      万円
	○収入の途絶状態の期間 平成      年      月から平成      年      月まで                      カ月間
	○収入の途絶理由ならびに今後の収入の見通し、家計の状況などを記入してください。
	_____
	_____



〈学費免除 提出書類〉

チェック欄	提出書類	摘要	提出時期
	1. 学費免除申請書	全 員	申請時
	2. 平成22年分確定申告書 又は源泉徴収票の写し	全 員	申請時
	3. 事業所、勤務先等の罹災証明書 (保証人の収入途絶状態を証明する もの)	全 員	申請時
	4. 状況報告書	※	申請時
	5. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\* 申請時の書類で提出期限に間に合わないものは後日提出しても差し支え  
ありません。





学費貸与

その 他 の 事 項	○就学上、生活上の問題、あるいは大学への要望があれば記入してください。

平成 年 月 日

本人 印

保証人 印

決 裁 欄	学 長							

事 務 室	学部長	学科長	事務長			

受付印

理事長		事務使用欄
	平成 年 月 日 審査委員会承認 平成 年 月 日 学長承認 平成 年 月 日 理事長決裁	

〈学費貸与 提出書類〉

チェック欄	提出書類	摘要	提出時期
	1. 学費貸与申請書	全員	申請時
	2. 平成22年分確定申告書 又は源泉徴収票の写し	全員	申請時
	3. 状況報告書	※	申請時
	4. その他必要と認められる書類		その都度

※災害見舞金を申請をしない場合に限り、提出してください。

\* 申請時の書類で提出期限に間に合わないものは後日提出しても差し支えありません。